

経営比較分析表（令和6年度決算）

千葉県袖ヶ浦市 袖ヶ浦バスターミナル

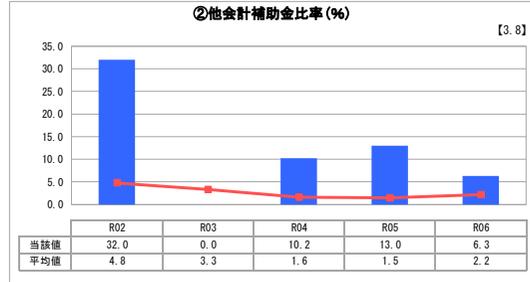
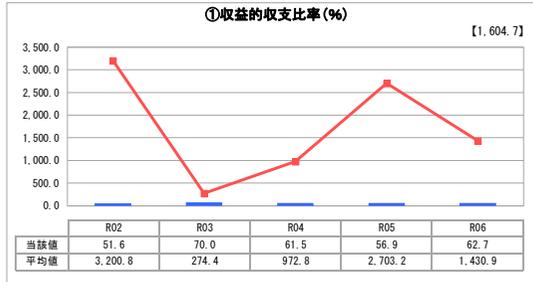
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	28	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	2,257
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
70	550	代行制

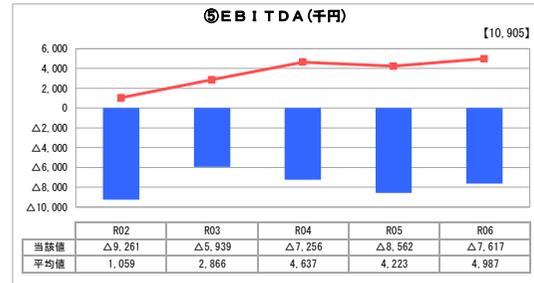
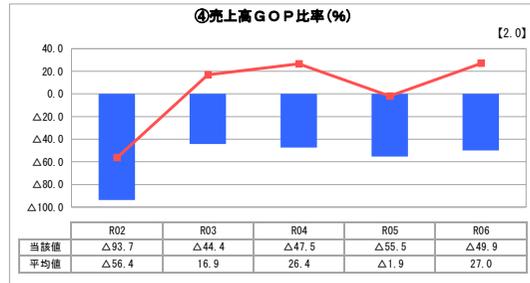
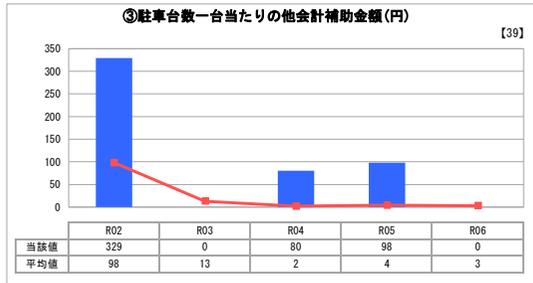
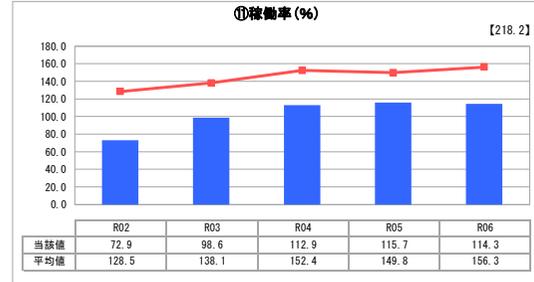
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

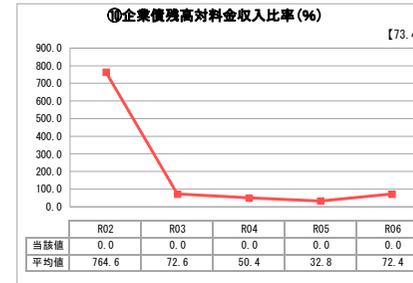


⑦敷地の地価(千円)

51,911

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
収益的収支比率は赤字であり、売上高GOP比率及びEBITDAにおいても低い水準である。

2. 資産等の状況について
設備投資見込額については、必要最小限の修繕を行っていることとしたい。

3. 利用の状況について
稼働率については、若干下降傾向にある。当該施設立地は近隣に民間駐車場が多数ある状況であり、地域全体でみると駐車場需要は充足している面もある。

全体総括

収益等の状況を勘案すると、下降傾向にある。売上高GOP比率及びEBITDAともマイナスとなっている。
主な要因として、用地の一部を借用していることによる賃借料の発生や照明設備などの電気料金に多くの費用が掛かっていることが赤字の要因である。今後は収益等を改善させるため経費削減に努めていきたい。